

平成21年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	りんご並木活性化事業
事業主体 (連絡先)	りんご並木まちづくりネットワーク 飯田市中心市街地活性化協会 電話：0265-52-1715 FAX：0265-52-1719
事業区分	(1) 地域協働の推進に関する事業 (3) 教育及び文化の振興に関する事項
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,050,000 円 (うち支援金：1,050,000 円)

事業内容

・りんご並木まちづくりネットワークが実施する「りんご並木歩行者天国」の他にも、NPO法人いいた応援ネットアイデアが実施する「国際・フィギュア・マーケット」、飯田商工会議所が実施する「南信州グルメサミット」など、既に中心市街地ににぎわいを呼んでいるソフト事業を充実させることで、さらなる集客と交流人口の増加を目指す。

・ソフト事業を開催できる環境を整えることで、りんご並木周辺でのより集客力が高い新たなイベントの開催が可能となる。



【飯田 丘のまちフェスティバルの様子】

自己評価 (事業実施率) 【 A 】

事業効果

・「りんご並木歩行者天国」を平成21年度内に9回実施し、平均来場者数を対前年度比3,100人増を実現(平成20年度1,800人、平成21年度4,900人)することで、中心市街地のにぎわいを創出した。

・市民提案型の創意工夫に富んだイベントを、平成21年度内に中心市街地で10回開催し、市民が主体となって創意工夫に富んだまちづくりが実施できるような環境・雰囲気醸成することができた。

【目標・ねらい】

- 年間平均来場者数の倍増
- 市民主体の創意工夫に富んだまちづくりの機運の醸成
- 連続的なソフト事業の展開による中心市街地の活性化

自己評価 (目標達成率) 【 A 】

今後の取り組み

・平成22年3月にりんご並木での竣工を予定しているエコハウス、市街地再開発事業により整備した再開発ビル、昭和22年の大火後に防火用道路として整備した裏界線など、先人が遺してくれたストックを舞台に、幅広い年齢層がまちなかの楽しさ、魅力を楽しむようなソフト事業を展開していく。

・上記事業の結果として、中心市街地活性化、高齢化社会への対応等の社会課題に対する解決の道筋を探っていく。

※自己評価欄は「A」90%以上「B」70~89%「C」50~69%「D」49%以下で示すこと。